

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年10月28日

商工中金

「環境負荷のより少ない企業活動」を推進する海光電業株式会社様を ポジティブ・インパクト・ファイナンスにてサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（東京支店）は、海光電業株式会社様（本社：東京都渋谷区、代表者：神山 欣也様）に対し、「自家消費型太陽光発電システム」や環境配慮型商品の拡販に必要な資金3億円を融資しました。本融資には、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、電線やケーブルなど電気・電設資材の総合商社です。都市のインフラ整備やまちづくりに使用される資材として、リサイクル性に優れ有害物質を含有しないエコ電材を推奨・販売するなど、環境に配慮した取組みに注力しています。また同社が販売する「自家消費型太陽光発電システム」は、独自に開発した出力制御装置（PCS）を搭載し、電力の需給バランスを最適に保つ等、再生可能エネルギーの普及・拡大に貢献しています。

今回、同社は環境に配慮した製品の拡販により、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。また、「サステナビリティ推進委員会」を設置し各事業所に実行委員を配置することで、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援をしていきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【海光電業株式会社様の概要】

所在地	東京都渋谷区恵比寿南 1-11-15 恵比寿 KD ビル
代表者	神山 欣也様
資本金	8,000 万円
従業員数	237 名 (2022 年 10 月現在)
設立	1949 年 3 月
業種	電線・電設資材卸売業



NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

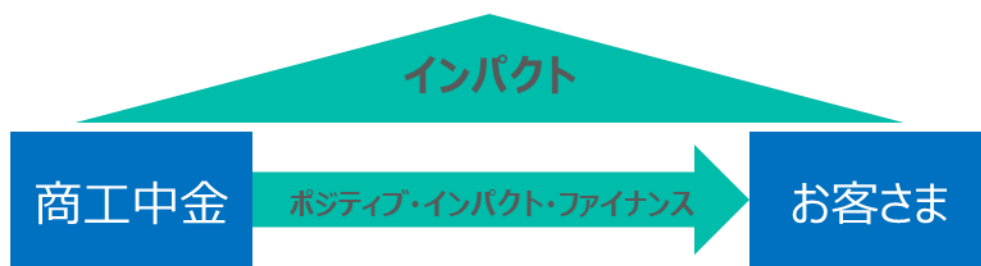
商工中金

(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

社会全体のサステナビリティ向上 (環境・社会・経済)



- お客さまの経営支援
- 持続可能な社会実現への貢献

- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- ステークホルダー（仕入/販売先・従業員・地域関係者等）との共感・関係強化